

佐保小学校校舎改築に伴う工事説明会における質疑応答要旨（令和7年4月20日）

◇質疑応答内容

工事期間中の体育館の利用について		回答
1	工事期間中、一般の人は体育館を使うことはできないのか。また、災害時、避難所として使えるのか。	体育館の利用自体は可能だと考えられるが、体育館に至る通路については、現在協議中である。避難所としての利用については、担当の危機管理課と協議して対応を検討する。
工事期間中の仮設計画について		回答
2	工事車両は、子どもの登校時間と重なる午前7：30から午前9：00を避けて通行するということだが、午前7：30以前に登校する子どももいる。工事車両が午前7：30以前に進入する場合は、交通誘導員の配置はするのか。	午前7：30以前に通行する際は、安全確保の一環で交通誘導員の配置を行う。
南校舎の解体撤去工事について		回答
3	解体校舎に、アスベストのレベル1（※）は存在しているのか。	解体する校舎はコンクリート造であり、鉄骨は使われておらずレベル1も存在していない。
本工事完成後の事業計画について		回答
4	残りの校舎の解体工事、バンビーホームの新設等はどうな計画か。	令和9年度予算として議会に予算提案し、可決されたら、令和9年度から残りの校舎を解体する予定である。
工事期間中の学校運営について		回答
5	現在飲料用として使用している水栓が中庭にあるが、工事ヤードに入ってしまう。工事期間中は、児童が使える位置に飲料用水栓を設置してもらえるのか。	水栓の設置については、対応を検討する。
6	体育館の南側に仮設の塀を設けるとのことだが、粉塵の懸念もあり体育の時間にその面の窓を開けることができなくなり、風通しが悪くなる。熱中症指数が上がって体育ができなくなる恐れがあるため、冷風機等の設置を検討してほしい。	解体工事の際には散水し、粉塵が飛ばないように施工するが、音のこともあり窓を開けることは難しいと教員が判断する際の冷風機等の対応については、状況に応じて対応を検討する。

※ レベル1（アスベスト）…鉄骨の耐火性能を確保するために吹き付けで施工された建材のうち、アスベストを含むもの。
発塵リスクが高く危険であり、昭和50年に原則使用禁止となっている。